

『志摩市人権講座』開催のご案内

志摩市では、「志摩市における部落差別をはじめあらゆる差別をなくすことをめざす条例」の制定や、「人権尊重都市」を宣言し、市民一人ひとりが自らの人権意識を高め、全ての人権が保障される地域社会の構築に向けて取り組んでいます。

『人権って難しい・・・』と感じている方も多いと思いますが、『気負わず』参加していただける講座を準備しました。『人権について考えてみよう!』と思っている方の最初の一步に、また、『もっと人権意識を高めよう!』と思われる方のステップアップにも。ぜひご参加ください!

【講座テーマ】

① 11月5日(水)

『性の多様性を考える～私たちにいまできること～』

② 11月12日(水)

『三重県子ども条例について』

③ 11月25日(火)

『知っていますか?同対審答申～部落問題の解決は国民的課題であると訴えてから60年～』

※詳しい内容は、裏面をご覧ください。

【時 間】 19:00～20:30(受付:18:45～)

いずれか1回のみの
受講も可能です。

【ところ】 志摩市役所 4階 401・402会議室

【定 員】 30名

【参加費】 無 料

【申込期限】 各講座の前日まで

・電話、FAX、2次元コードから受け付けます。



※大雨・暴風警報等の発令により、やむを得ず中止となる場合がございますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。中止の場合は、申込者には個別に連絡を差し上げますが、志摩市ホームページにも掲載いたしますので、ご確認下さい。



【問い合わせ・申し込み先】

志摩市役所 市民生活部

人権市民協働課(本庁舎1階③窓口)

TEL (0599) 44-0227

FAX (0599) 44-5260

① 11月5日（水）『性の多様性を考える～私たちにいまできること～』

講師：安部 穂乃香（あべ ほのか）さん【三重県男女共同参画センターフレンテみえ専門員】

LGBTをはじめとする性的マイノリティの方たちが抱える生きづらさは、個人の問題ではなく社会の問題であり、あらゆる分野において多様性を考えるきっかけとなるテーマです。

その基本についてお話しします。

② 11月12日（水）『三重県子ども条例について』

講師：志治 優美（しじ ゆみ）さん【エンパワメントみえ 代表】

三重県子ども条例は、子どもたちが夢や希望を持って成長できる社会を目指しています。

本講座では、子どもを一人の人間として自らの権利を持つ「主体」であるという視点を大切にしています。

この考え方にに基づき、子どもの権利保障を正面から捉え、子育て家庭への寄り添った支援はもちろん、子ども自身の意思表示や社会参加を尊重する具体的な取り組みについて詳しく解説します。子育てに悩む保護者の方はもちろん、子どもに関わるすべての方に役立つ内容です。子どもたちが一人の人間として尊重され、健やかに育つためのヒントを一緒に学びましょう！

③ 11月25日（火）

『知っていますか？同和審答申～部落問題の解決は国民的課題であると訴えてから60年～』

講師：原田 朋記（はらだ ともき）さん【公益財団法人反差別・人権研究所みえ 調査・研究員】

今年は、部落問題については、大きく二つのことが節目を迎えます。ひとつは、同和対策審議会答申が出されてから60年、もうひとつは、部落地名総鑑が発覚してから50年という節目の年です。60年前、同和対策審議会は、「部落問題の解決は国民的課題である」と訴えました。部落問題の解決を、私たち一人ひとりの課題として捉えるために、「同和対策審議会答申」をもとに、改めて部落問題を考えたいと思います。

令和7年度 志摩市人権講座 申込書（FAXでお申し込みの際にご使用ください。）

※都合により、中止となる場合がございますので、日中ご連絡のとれるお電話番号をお願いします。

参加ご希望日	お名前	お住まいの住所	お電話番号

★申し込み先★ 志摩市役所・市民生活部・人権市民協働課

TEL（0599）44-0227 FAX（0599）44-5260